

はんのう市民環境会議
『放射能に関するアンケート』集計結果

平成 26 年 9 月

ごあいさつ

市民の皆様のご協力をいただきまして、「はんのう市民環境会議放射能関連プロジェクト」として初めてのアンケートが無事終了いたしました。ご多忙のところ、誠にありがとうございました。

皆様の貴重なご意見は当プロジェクトの今後の活動に活かしてまいります。

アンケートの配布に際しましては各自治会の皆様にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに集計結果の報告をさせていただきます。

はんのう市民環境会議 会長 木川 一男
同放射能関連プロジェクト 委員長 青木 文男

《アンケート実施の概要》

○平成26年2月 2月1日号広報はんのうにおいて、アンケートを配布
ホームページへ掲載

- ・回収期間: 平成26年2月10日(月)～平成26年2月21日(金)
- ・回収場所: 各地区行政センター、市民活動センター、
飯能駅サービスコーナー、図書館、
こども図書館、飯能市役所環境緑水課

○平成26年3月～8月 放射能関連プロジェクト会議において集計作業

○平成26年9月 アンケートの集計結果を各公共施設へ設置
ホームページへ掲載

- ・閲覧開始日: 平成26年9月5日(金)から
- ・閲覧場所: 各地区行政センター、市民活動センター、
飯能駅サービスコーナー、図書館、
こども図書館、飯能市役所環境緑水課

○項目別集計表

回答件数(件)	アンケート配布戸数 (平成25年12月18日現在)	回答率(%)
462	27,057	1.7

回答者数(名)	飯能市人口 (平成26年2月1日現在)	回答率(%)
642	81,210	0.8

A

○居住地域

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	
237	60	158	18	22	
東吾野	原市場	名栗	市外	未記入	計
19	89	27	10	2	642

○性 別

男性	女性	未記入	計
307	334	1	642

○年 代

10代	20代	30代	40代	
17	19	54	60	
50代	60代	70代以上	未記入	計
81	240	170	1	642

B

①放射能について、気になりますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
502	85	53	2	642

②放射能による健康の不安を感じますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
296	232	109	5	642

③自宅や周辺の放射線量の測定を行ったことがありますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
107	523	8	4	642

④放射能測定器を持っていますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
60	575	1	6	642

⑤放射線が高いと思われる場所へは近づかないようにしていますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
324	159	149	10	642

⑥内部被ばくは気になりますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
439	131	69	3	642

⑦食品などを購入する際は、産地を選んでいますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
342	201	95	4	642

⑧食品などの放射能測定を依頼したことがありますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
54	576	7	5	642

⑨飯能市で、食品の放射能測定を実施していることを知っていますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
296	311	30	5	642

⑩放射能汚染について、日ごろから情報を得るようにしていますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
324	213	95	10	642

⑩－2 情報を得る手段

インターネット	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	市の発行物	知人からの情報	その他	計
102	215	170	125	73	35	720

⑪放射能に関して、最新の情報を知りたい、あるいは必要だと思いますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
470	77	85	10	642

⑫市で月に2回発行している「放射線ニュース」を読んだことはありますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
185	425	23	9	642

⑬市内で過去除染した場所があることを知っていますか？

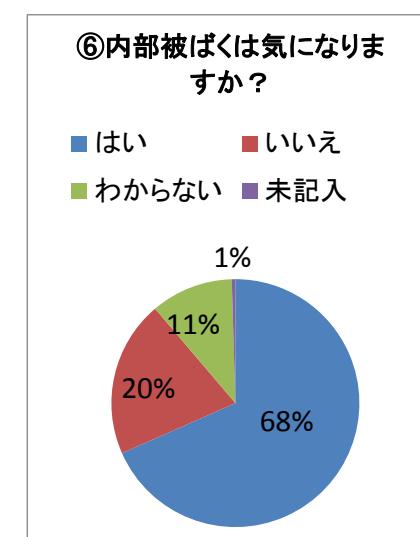
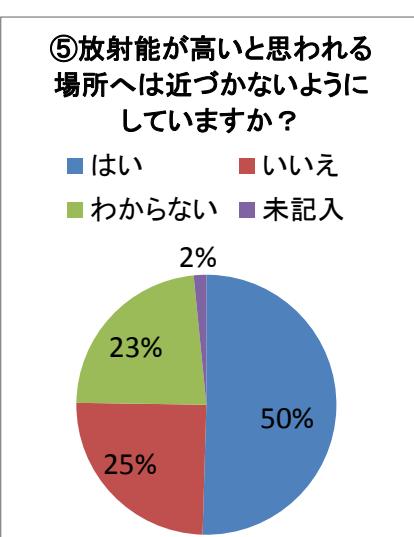
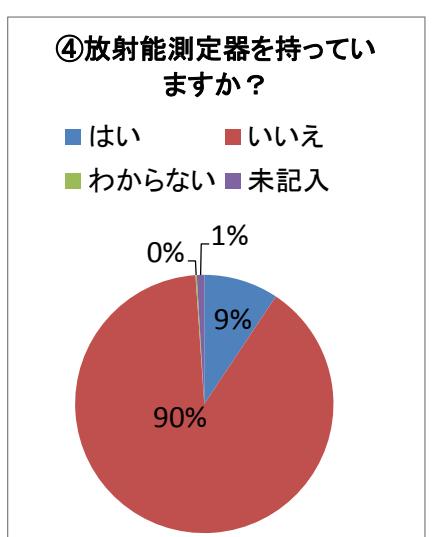
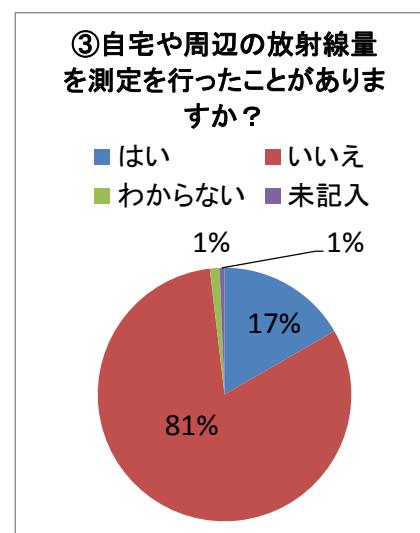
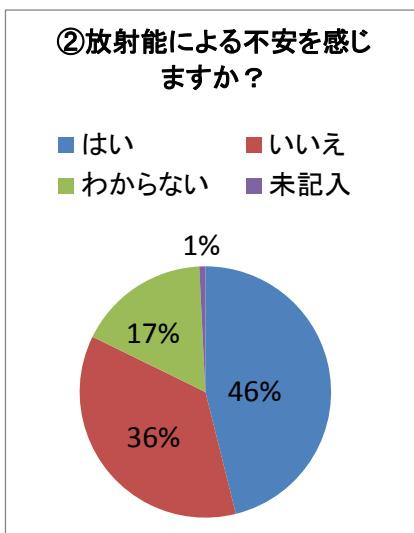
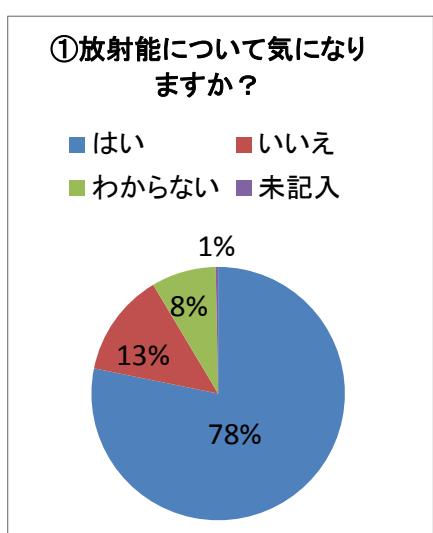
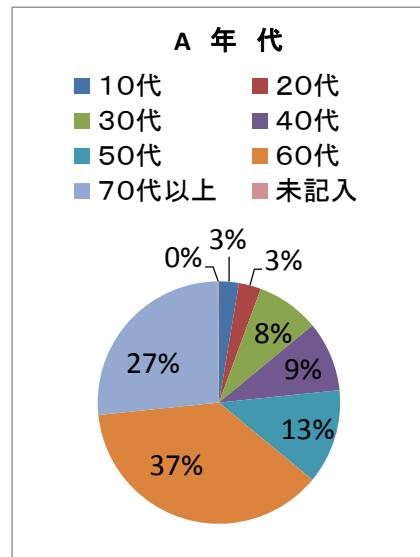
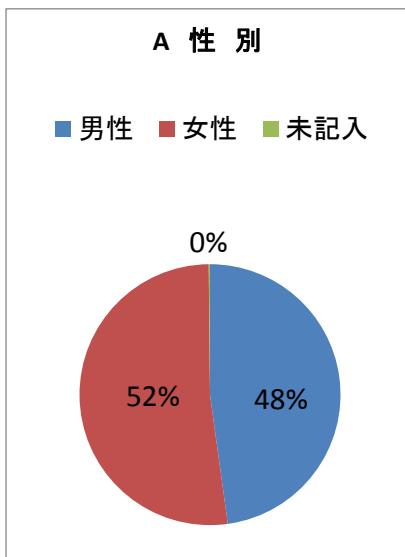
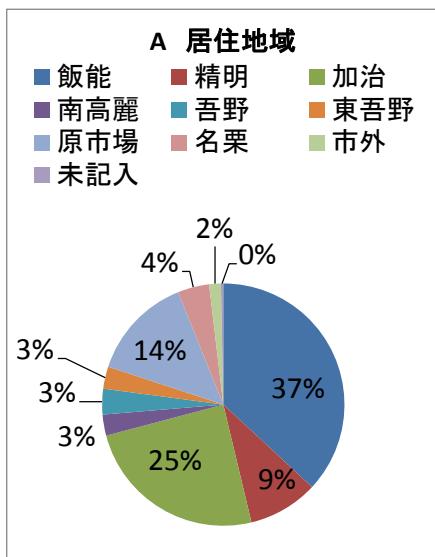
はい	いいえ	わからない	未記入	計
146	460	25	11	642

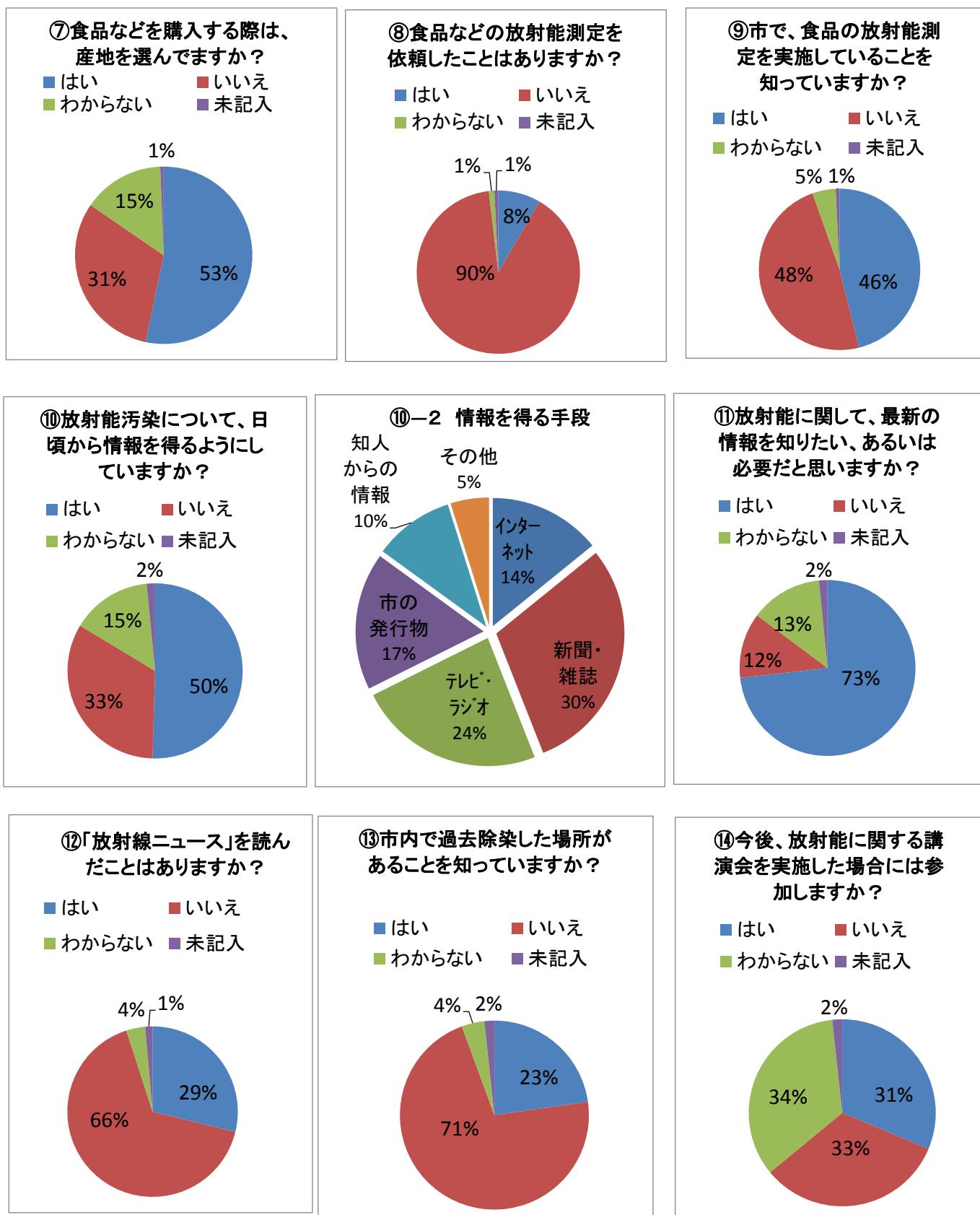
⑭市では、放射能に関する講演会を2回開催しています。

今後、実施した場合には参加しますか？

はい	いいえ	わからない	未記入	計
201	210	220	11	642

○ 項目別集計表(グラフ)





放射能アンケート意見

(原文を尊重して掲載させていただきました。)

1	川寺ですが家の近所で測定を聞いたことがありません。広報でみましたが測定するところはどんな空気でしょうか。飯能の町も、もう少し足の便がいいと、色々歩いて町を見たいと思います。少し足も弱ってきましたので、バスがあっても時間的には少ないように思います。
2	意見・要望とは関係ありませんが、原子力発電による核廃棄物の問題が気になります。地中深くに埋めれば心配ないとは聞きますが、本当にそれで良いのだろうかと疑問です。
3	pm 2. 5も気になります。
4	小さな畠で野菜を栽培して楽しんでおります。以前は浄化センターで肥料を頂いて役立てておりましたが、福島の放射能事故以来肥料は無くなりました。我が家の中の野菜は大丈夫なのか不安を感じながら、毎日畠で楽しんでおります。
5	年齢が高いとインターネットより印刷物の方が良いと思います。職員の方のご両親は教えなかつたらどのように理解するか考えてほしい。とにかく、放射能は見えない、においがない。市の活動のプロジェクトであることをはっきりと明記してほしい。政治活動の一部の方もしてあるから、参加しにくいです。
6	放射能という言葉は常に不安感をかきたてます。知りたくないという気持ちもありますが、定期的に記録することは大切なことだと思います。特に変化があった時は大きく報道してください。
7	子どももいますし、放射能についての漠然とした心配はあるのですが、こうやって市でも色々やって頂いているし、食品等も色々チェックしていると思うので福島産を選んで買ったりしています。放射能よりPM2. 5の方が心配です。
8	給食の測定が2週間丸ごとでは意味がない。食材ごとに調べなければ、汚染されているかわからない。学校の土のベクレルを調べてほしい。市で貸し出している測定器は、自宅周辺だけでなくどこでも測れるようにしてほしい。大分産の干しシイタケから放射性物質の検出例があるので、疑わしい食材を給食につかうのを控えてほしい。日光への修学旅行をやめてほしいです。調べたら汚染具合がひどいことがわかります。空間線量だけ測って安全だという認識をかえてください。入間では、白血病の子がいました。
9	スーパーで野菜を買う時不安を感じる時があります。
10	山間部の被ばく、その後の経過。しいたけの値のその後(放射能レベル)。節電の継続、無意味なライトアップは止める。被災地への支援、細く長く続ける。
11	原子力発電所は地元にないのであまり関心がないが、放射能問題は深刻なものがあるしテレビでも放映している。原発はぜひやめてほしい。
12	飯能で作っている(販売している)野菜、果物、お茶の測定したという安心マークがあると買いたい。今はできるだけ福島より遠い地区(九州とか)の野菜を中心に使っている。
13	こめ、野菜、果物ほか産地は特に選んでいませんが、スーパー等で売られている品はすべて検査済みの安全商品だと買っています。産地を選んだ方が良いのか不安になることがあります。放射能検査済みシールでも貼られていれば安心できるかもしれません。
14	放射能の数値はおちついてきているので、以前のように神経質に考えてはいませんが、定期的に今後も報告を頂ければ、市民の安心につながると思います。でも、一番の安心策は原発にたよらない生活を作りだす事だと思うので、各自治体ごとでその地域に合った発電を、自分の所は自分達でまかなうくらいでやれば理想だと思います。今、飯能野菜を推しているようなので、同時に「ソーラーシェアリング」(農地の上の発電)を展開されてみてはいかがでしょうか。
15	地場産の野菜や水の調査を継続してやってほしい。
16	どんどん関心がうすれていってるような気がする。子どもたちの健康に結果ができるようになるまでは、まだ時間があるからだろう。毎日の生活に流されて諦めてしまっているからだろうか? 子どもの口に入るものに関しては、その家族の方針を全面的に認めてもらいたい。何か人を不安にするという理由で、だんだん発言しづらい風潮もあるような気がする。

17	ガイガーカウンターを借りても自宅以外は測ってはいけない事が一番困ります。子どもの通学路や遊ぶ場所など気になる所は沢山あります。また、学校もプールやプールサイドなど、校庭以外でも定期的に測ってもらいたいです。給食や牛乳も不安が残ります。風の強い時期に外で体育をしている子どもをみると本当に心がいたみます。気にしている人も気にしていない人も平等に安心して生活できるようにしてほしいです。
18	堆肥用に落葉を集めていますが、2011年の冬は集めるのを自粛していましたが、2012年の冬から集め始め堆肥を作っていますが少し気になります(放射能数値)。
19	たとえば、放射線量を測定して公表するにしても原発事故前の数値を一緒に出してほしい。いたずらに不安をあおるのではなく、個人が判断できる情報を提供してほしい。
20	放射能について「わからないこと」が多くて不安になります。必要以上に不安をあおらないことも大切にしているのかもしれません、放射能って何?震災で何が変わったの?今、私たちが気をつけることできることは何?今後、飯能市で放射能被害が起きることはあるの?あった場合、市は行政として具体的にどのような対応をするのか?などなど少し考えただけでも「わからないこと」が多いです。
21	市民の安全、健康を守ってください。ごくろうさまです。
22	正確な情報をより早く解りやすく伝えて頂きたい。
23	“放射能に関する事”とひとくくりに言われる中身をわかるとなると、放射能は「物質から自発的に放射線が放出される性質」のこと。放射線とは「放射性核種の崩壊によって放出されるアルファ線、ベータ一線、ガンマ一線などをひっくるめた総称」、放射線(α 、 β 、 γ 線)広い意味では、原子核や素粒子の反応で放出されるX線などの電磁波や中性子線なども入るそうです。市広報の情報のページに市内各所(主として保育所や市立学校校庭が観測点)の線量値がしめされていますが、現状有害なところはないようですが、具体的な責任のある説明をぜひお願いいたします。
24	最近、福島原発2号機がメルトアウトしたと聞いて非常に不安を感じました。どうすればいいのか検討もつかない。ひとまず原発反対の活動に参加して、少しでも未来をよくしたいです。
25	「放射能関連プロジェクト」の具体的活動方針と内容が解りませんので、要望はございません。が、原子力発電再稼働を容認する舛添さんを都民が選んだわけですから、核燃料再処理施設は、東京に造るべき。という意見はございます。
26	$E=mc^2$ 恐ろしさをしみじみ思う。原子力の平和利用は人間の技術力をこえていて不可能。
27	原発再稼働が予定されている発電所の安全性を200%の確率にしていただきたい。最終的には原発頼みは可能なかぎり低く、0に近づけて欲しい。しかし現実的には困難であると思えるので、安全性が確保できると国が認める発電所は稼働して国民の生活向上保障に寄与させることは賛成。日本の経済上、科学者の優秀性を信じていたい。必ず日本が世界一の恵まれた優秀な国家であるよう。
28	東北大震災時の福島県に於ける原発事故を知れば知るほど目に見えない放射能の怖さは増しています。平常に戻るまでの想像を絶する時の長さを考えると、元凶である原発の稼働が子や孫に、又、いつ事故が起る可能性もあり不安を感じています。これらは人災であり、良識のある人間なら再度この悲劇を繰り返してはならない(放射能の怖さは全人類が認識すべき問題だと思います。)
29	国際基準100ミリシーベルトに対して日本は1ミリシーベルトという自然界に存在する以上の基準を設定した。これこそボピュリズムの何ものでもない。スローガンだけでなく客観的にデータ等の情報を広報して欲しい。プロジェクトの活動は評価できるが、いたずらに不安を煽る危険性もあるので慎重に客観的に進められることを期待しております。
30	地元の野菜等の放射能の量を知りたい。
31	今の時代、体内被曝はさけられない状況です。一秒も早く体外へ解毒することが重要と思います。マスコミ他国民にその方法(解毒)を知らせる必要があると思います。未来の日本を背負う若者、子ども達を守るために素早い情報を発信して頂きたいです。大いなる活動を応援させて頂きたいです。活動の程宜しくお願ひ申し上げます。

32	大人である私たちが被曝してもあと何年かしか生きられませんが、これから生きていく子ども達の未来のためにも除染などできる限りのことはして頂きたい。
33	市内で過去除染した場所があった事、また現状と対策を行い公表を再度お願いします。知る人のみでは困ります。福島の事故3年経て現地の放射能の数値を発表してください。
34	自分は60代も半ばを過ぎ放射能に関する知識が欠しいこと、自分に対する影響が大きくないこと、政府・国等の無策により復旧が遅れることにより発生当時に思った思いが日に日に薄れていく感がある。しかし、子供に大きな影響を考えると不安を感じる。先の地震(災害)に耐えられない原発は未完成なものと考えられるがこれも政府・国等の無策により原発に代わる発電システムの開発が進んでいるようには考えられない。公的機関の「やる気」を大いに希望する。
35	実家にも原発があり他人事ではありません。
36	1ベクレルまで測れる機器で、食品、土壤を加工品なども積極的に測ってほしい。
37	今さら何をしようと無駄、時がたつのを待つしか無いのでは。ただ一つ言えるのは、同じあやまちをしない様、対策を確立することが肝要では?日本は地震国なのだから原発はむかないと考える。高台に非常電源設備を作っても、肝心の装置が流されたり塩水に浸っていれば、電源が無事でも何の役に立たない。防潮堤を高くしても、それを超える津波が来ないと言える確信は皆無。無駄な金を使っているとしか思えない。
38	警戒した方が良いと判断される所は、定期的に調査した方が良いのかも知れない。原発を継続すべきではないと思っているが、過去の責任追及は意味がないと考える。政治家、政党の話はあまり信じても仕方なく、地球全体のことで、将来を考えたい。
39	小さいお子さん達に関しては、意識づけの意味で、判り易い言葉や表現方法で情報提供を継続して頂けたらと考えます。
40	原発は必要ないと思います。というよりなくすべきだと強く思います。飯能市でも原発依存をなくし、ほかの発電方法の開発推進するか、運動をおこしてください。
41	飯能市内については特に心配していません。食品については風評被害にまどわされない様きちんと見きわめることができます。
42	自分の健康は先があまりないので良いのです。子ども、若い人には、充分対策をお願いします。汚染は日本中どころか世界に広がると思います。飯能の汚染も必ずあると思っていました。今一度、これから先の長い人は必ず守ってあげて下さい！！
43	飯能市は汚染の程度が低いと思いますが、市としては、特に上下水道関係など、十分な対策をしてほしい。もちろん大気についても、系統的に調査を。そして、市民への情報公開、提供を。やはり、“原発”はやめて、エネルギー政策の転換を。太陽光発電等への助成に力を入れること。全国の自治体の先進例を市や議員が学んで、取り入れること。
44	環境部で測定し、対処して頂けるので安心しております。
45	現在不安に感じる事はありません。魚介類、肉、野菜の放射能の検査を信頼しています。
46	山間部ではスポット部で放射線量が高い部分があると聞いています。マキ材を探るため山に入ることもあるので心配です。又、野生動物(特に鹿)の肉はセシウムの含有量が高いと聞いていて心配です。放射能測定が必要ではないでしょうか。
47	このアンケートに接する迄、放射能に関しては殆ど無関心でした。今後は変えていかなくてはと認識しました。

48	飯能に住んでいる為、市内で過去除染した事などまったく知らず、又、気にもしていなかったのが現実です。ただ、食品を購入する時は産地を選んでいましたが、今の自分は、先が短かい年令になるが、子どもや孫にとって、これからもっと放射能関連の講演会等を開催していただく事が、そして参加しなくてはいけないのかと痛感します。
49	福島からかなり離れているので、内部被ばく心配は薄いが、食品や産物の数値ぐらいは知りたいと思います。広報が大事だと思います。関係者のご活躍に期待します。
50	公的機関の情報を信頼出来ず、不安に思っていても基準に出来る情報源を見つけられない不安がある。
51	日常生活では、PM2.5が不安です。他国に迷惑をかけてはダメ。まあ、ダメな考え方の国ですから我が国の技。福岡県に知人がいます。
52	放射能は目で見えないので恐いのできめこまかく知らせてほしい。福島にボランティアに行ってきましたが、鳥も見あたらなかった。サケは産卵を終えても鳥についてめられてなかった。(カラスもいない)放射能のこわさをまのあたりに見ました。(小高区、浪江町、そのほかへ) {平成25年11月17,18,19日ボランティアにて}
53	埼玉県産の食品は本当に安全なのか不安がある。日高で放射性廃棄物を受け入れたと聞いたが周辺は大丈夫なのか。「放射線ニュース」も全戸配布してほしい。(どこでもらえるのかも知らない)
54	放射能と聞いて個人的には漠とした存在に思われます。一方でいろいろな情報から気になったり、不安に思ったりすることは事実です。個人の立場で対応することは限界があります。「公」の立場で市民に徹底するよう情報を提供してください。
55	これ以上この地球が放射性物質で汚染されませんように飯能市でも脱原発にむけての取り組みをぜひお願いします。
56	一昔前には、ラジウム温泉というのがあった。これは、放射線がどの位あったのか知りたい。微弱な放射線は体に良いということで、ラジウム温泉があったのか。広島にある放射線影響研究所(名称は確かでない)で把握している健康への影響と放射線量の関係の情報と大震災によるものとの比較した情報がほしい。市で除染した所の放射線レベルを知りたい。
57	私の年令では、自分自身への影響よりも子供、孫への影響が心配です。正しい情報を知り対処できるようにしていただきたいと思います。
58	放射能に関する詳細な情報は、TVや新聞では出ません。私の両親もそうですが、TVや新聞で情報が出ないと「もう大丈夫、問題なし。安全だ。」と思ってしまいます。是非継続して放射能に関する情報提供、チェック体制の整備(水道水や給食食材)をお願いしたいと思います。また、各学校の雨どいから直接土に排出される場所や雨水の集まる処の測定や除染をする必要があると思います。(子供たちは何も知らないで遊んでいます。) *この問題は知識のある大人が長期間、子どもたちの為にしっかりと対応をする責任があります。
59	即、脱原発を叫ぶ政治家が沢山居るが、即やめたら経済、生活が崩壊してしまう、自然エネルギーを利用するというが、日光、風力、波力など、一時的で継続的で無い。化石燃料を多く使えば大気が悪化して中国の二の舞になる。将来的には脱原発を目標として新しい電力源を模索しなければならない。
60	放射能をまったく気にしない人=無知者。 放射能は体に良いと言う人 =無能者。 放射能は自然界にあるのでさほど害がないという人--->F1(福島第一)で働いてくれ。 市内の放射能測定は原発がゼロになるまで続けてほしい。(核ゴミがゼロになるまで)
61	放射線は目に見えないので心配しています。使用済み核燃料は人体に無害になるまで10万年と言われています。人類が滅亡しないよう自然エネルギーへの転換を切望しています。

62	放射能は目に見えないという点で誰もが恐怖を感じるのは当然であるが、産地については少々過敏になっている現実があると思う。現在市場に出ている食品については基準を満たし、人体に影響のないものが多数であるのに、福島県産や東北の三陸沖の加工品etcを危険だから食さないというのは、ある意味その土地の人々に対して失礼であると痛切に感じる。
63	市内の放射能については「放射線ニュース」で広報しているようですが、詳細はこちらに譲るとして、主要箇所の放射能数値を月二回発行の「飯能市広報」に数値だけでも載せていただけるとありがたいです。その部分に「詳細は〇〇に置いてある「放射線ニュースを参照」としておけばよいと思います。
64	もう高齢ですので、あまり気にしていません。自然体で生きられるまで生きればよいと思っています。
65	家庭菜園を作っていますが以前浄化センターへ汚泥を肥料として貰いに行っていました。放射能が含まれていると中止になりましたが現在も汚泥に放射能が含まれていて外部に出せないのでしょうか？また、汚泥の保管は大量に有るのでは？保管に問題はないのですか？
66	この質問を読んで、今日まで当市がこれほど放射能に関する活動を行っていることに驚きました。広報をもっと目にしたいものです。不安は自分自身では無く、未来の子どもたちが心配になります。老人の自分たちはもうどうでも良い。だが将来に関しては絶対に責任が有る。これが私たちの願いです。
67	(食品の放射能測定に関して)測定器は検出性能が有ります。測定器の下限値を下回る放射能を含んでいる場合は、その表示は不検出であっても必ずゼロBqではありません。測定結果の報告では測定器の性能に起因して測定できずに「不検出」となっているのか、検出性能はあり「ゼロBq」のことなのか、本質的な違いが有りますので。器材の性能表示をしてください。
68	放射能の影響について(人体に与えること)確実に判明していることが知りたい。毎日の生活の中で「したほうが良いこと」「しないほうが良いこと」あつたら聞きたいた。
69	日常品はすべて生活クラブ生協で済ましています。放射線測定器も生協で揃えております。安心安全です。
70	食料品(特に野菜・お茶)の放射能の汚染が気になります。スーパーなどで購入する際、やはり産地は気にした方が良いのでしょうか。また、市内で取れた物は大丈夫なのでしょうか。狭山茶はどうなっていますか？
71	健康被害が出るのに10年以上かかり他の病気で死ぬと思うので、放射能で心配は全然していません。
72	放射能のことも関心はあります、最近中国から日本に飛散してくるCO ₂ 擬きの有害と思われるものも心配です。
73	原子力発電所はいらない!!
74	放射線ニュースを見たことがない。(ニュースが有るのを知らなかった)
75	原発は全て廃炉にすべき。代わりに新型火力発電のガスコンバインドサイクル発電を建設すべきです。ガスコンは発電効率も良く、建設費も安く、建設工期も短くCO ₂ の排出量も少ない。出力調整も容易です。電力消費が一番多い東京都にも建設可能。
76	山手保育所の空間放射線量が高いのが気にかかっています。保育所や小中高校の給食に対する放射能検査が定期的に行われるよう希望します。
77	直接健康に関係する食品については検査を持続的に行って頂ければ有難いと思います。
78	政府の発表は信じられないと思います。自主的に検査した値を信じます。

79	「未完成」の技術である原子力利用の原発は即やめるべき(廃棄物処理等)。自然エネルギーへシフトすべき。この方向性を明確にすれば技術の進展、事業としての発展、コストダウンは可能。政治の決断が決定的。現政権には大いに不満。
80	政府の対応に不安を感じる。
81	原子力発電のお陰で私達は快適な生活をすることが出来ます。産業界に於いても全くなくすることは出来ないと思います。しかし、核燃料の後始末がしっかりと出来ない以上原子力発電に依存することはいけないだと思います。廃止する方向を探していくのがよいと思います。
82	放射能データは微細に希望。
83	私は81歳の女性です。一般論として放射線の怖さは知っています。けれど現在、自身の周りを考えて特別危険は感じませんので野菜など求めますときも産地を心配することはありません。ただ、無関心は良くないと思いますので講演会がありましたら参加して勉強したいです。
84	高齢で自分に対してはあまり憂慮しておりませんが、これからの中年層の人生がとても心配になります。それ故にぜひ最優先にその点を深慮して頂きたく重々宜しくお願ひいたします。
85	市の食品の放射能測定について スーパーなどで買ったものも測れるようにしてほしい。(出回っている食品はサンプル検査しかしていないので安全とは言えないし、直売場のものは測定されていません)検出限界値をできる限り低くして欲しい。汚染情報の共有、公表。ウクライナ共和国では東京くらいの汚染レベルの場所で子どもたちにたくさんの健康被害がでています。ガンや白血病だけが放射能の影響なのではありません。学校給食の食材は限りなくゼロベクレルに近いものを使ってほしい。100Bq/kgなんていう国は基準はとんでもないものです。市民の関心もだんだん薄れてゆくと思いますが。汚染はまだまだ続きます。これからさらなる事故も考えられるので、市の検査体制は是非維持してほしいです。よろしくお願ひします。市民ボランティアと共にという形がいいのでは?
86	福島第一原発の状況は新聞等を見るといまだ対策が完全ではないようだ。セシウム、ストロンチウム等様々な原子がどのような形で我々市民生活に影響しているかが見えてこないため不安を払拭出来ない。市の発行物での情報では不十分であると感じる。内容を詳細に説明出来ないか。
87	もう飯能市においては放射能に関しては手を引いても良いと思いますが。関連費用を別途利用してもらいたい。
88	市内の放射能、放射線に関するニュースがある場合、「防災はんのう」の放送を活用してもっと周知すべきだと思います。市民の関心向上のためになるでしょう。
89	原発はなくしてほしい。核のゴミを処理する方法はありません。もう一度原発事故がおきたら日本はダメになってしまうので原発ゼロを実現するため政府に要請してください。
90	原発を再稼働させない、新設しない、輸出しないことを訴えてほしいです。廃炉や廃棄物の処理のみを行う→大きなビジネスにつながると思います。
91	放射線ニュースはどうすれば手に入りますか?一番身近な各地区の自治会館の放射能を測定してみてください。館内に掲示してもらうと安心します。講演会の開催日時場所等はどうすれば知ることが出来ますか?努力が足りないと思いますが放射能について勉強したいと思うようになりましたが市広報等でPRして知らせて下さい。
92	保育園等で行われている芋掘り体験などは大丈夫なのかな?と気になります。他には公園の砂場とか。
93	市民への注意喚起をもっとして欲しい。スーパー等で販売している品も計測して欲しい。山菜、きのこ、川魚等も山の多い当地としては季節ごとに積極的に(市が)測り、3・11以前より高い時は告知してほしい(入山者、魚釣人の方へ)。農産品直売品(個人、農協とも)も市が責任を持って計測して欲しい。子どもへの被曝を最小限にするためにもっと気を配って欲しい。※遊び場での土ぼこり、プール掃除はさせない、雨・雪にぬれない、木の実等を食べることの意味の説明。

94	子ども、孫の時代への不安です。
95	政治への不安。現在の安倍内閣に対する疑問。ドイツの様に原発の廃止国にして欲しい！！日本は歴史的に1番原爆の被害を受け、それを発信して行く立場。必要性が有るのでは。生命を守り、地球を大切にするには、まず自國から。次代の日本人を育てるには、現在置かれている福島県等の現状・苦悩を一刻も早く解決し、自然環境を良くするべきです。埼玉県も他人事では無い。お互いに助け合い、協力を希望します。
96	ほとんど自覚がありませんが、今後若い人達の為に放射能に関する事は流動性のあるものなので、市で活動していただきたいと思います。まず安心を、また情報を流すことにより安心感が得られると思います。全国的な管理が必要と考えます。日本を放射能より守ることを願うものです。
97	市が測定した値と自宅、畠の値はほぼ同じだった。雨水の流れ込むところ、たまる所を特に注意した。正確な情報を全家庭に提供すること。
98	放射能測定が気軽にできるようもっと各地区に配置してほしい。汚染された廃棄物の受け入れ等、今後絶対拒否の姿勢でいてほしい。給食には産地を厳しく選んでいただきたい。予算の面などで妥協しないこと。飯能市に避難されている家族が数家族おられるということですが、手厚く待遇に配慮してください。政治レベルでも放射能汚染から市民を守る姿勢をはっきりさせるため、市として「非核宣言」をして欲しい。
99	①飯能市に放射能関連プロジェクトの存在、そして活動又除染事例についても、情報がありません。広報等に掲載すべきかと思います。 ②家庭菜園をやっており、少なからず影響ありは、大方の見方であり、市の活動が見えません。 ③放射能(原発)、昨今の大雪等の天災に対する危機管理(室)等はどうなっていますか？天災、人災の備え、対応が話題にも上がらないし、分からぬ。見える様にしてほしい→市長は何をしているのか！見えない不安。
100	飯能では全く影響がないレベルであるのに、まだ測定等の措置をとられているのがわかりません。問題ないことの広報はどうなっているのでしょうか？ごく一部の方の思い違いのために税金を余計に使っているとしか思えません。
101	・セシウム以外も測定してほしい。・長野県のように国の基準以下でも数値の出るものは子供たちの給食に出さないでほしい。 ・飯能はゴミができると庭で焼いている人が多い。木などもよく焼かれており、のろしの様にあちこちで煙があがっている。放射能の問題がなくても問題だと思うが、止めることはできないのだろうか。
102	自然界にも放射能は存在しています。富士山や浅間山の噴火による降灰やpm2.5による影響など心配していたらきりがありません。必要最小限の対策で十分です。
103	日頃の活動ご苦労様です。東海や関東に大地震が近々起きる可能性大です。その時、世界一危険といわれている浜岡原発はどうなるか、大変心配しています。また、福島原発の今の状況はいつ何時更なる危険な事態になんともおかしくありませんし、今も常に膨大な放射能を空へ海へ垂れ流しています。今後首都圏の住民が避難を余儀なくされる日が来ることも十分に考えられます。その際の避難対策等を研究していただけると有難いです。
104	測定地点をかなり増やし、自分の身近はどうなのか知っていたい。(実施してほしい点)栄養面で小魚を食したいとき、小魚ほど放射性物質が高いと聞いているのでひかえる事があり、体の健康維持に影響はないか心配。(不安な点)
105	引き続き放射能測定を実施して下さい。日常生活においてはさほど不安なことはないが、住まいの周辺を含む、放射能の状況をケーブルテレビなどを通して、あるいははっとメールなどで情報を得られれば関心が高まるのではないかと思います。

106	放射能が、どのレベルで地上に存在すると人体に影響を及ぼすのか具体的に数値化していただきたい。その上で、飯能市の数値はこれくらいだから大丈夫ですよ。とか、影響を与えますよ。とか言った、講義をされていただいくと市民は安心するのではないかと思う。
107	切尔ノブイリの時、放射能を含んだ雲がもうすぐ日本に…というニュースの続報がなかったことから、情報は隠されるものだと思っている。庶民なので手に入る食品しか口にできない。内部被ばくについては諦めている。小さい子供でもいれば別だけれども、放射能に対して無駄な抵抗はしない…。(太陽光発電なんかも利用しようという気は個人レベルでは、ない。)電力を使いながら原発ノー！っていうのも、ちょっと虫が良すぎるし、電気代は安いに越したことはないので、放射能の情報も必要ではあるが「信頼性」はどうやって保証するのかなと思っている。
108	新聞、広報での線量測定には関心があります。日本は電気を多量に必要としています。原子力なしでは生活が出来なくなることでしょう。安心安全の原子力発電はなくてはならないと思います。
109	今も水を買っています。またはROピュアウォーター。食品を購入するときは、必ず産地を確認しています。放射能の被害は子どもだけではありません。大人だってガンに犯されたり、アルツハイマーになるんですよ。無知な方が多いので放射能対策を引き続き強化してもらいたいです。自己防衛も必要。給食に汚染された米、きのこ類、野菜が使われない様に声をあげたいです。または弁当にしてもOk！
110	このアンケートは福島の事故による放射能についてのことですか？日本中に拡散してしまって、その状況も危険性も何も知らないことが問題と思われます。いろいろな手段での情報公開が必要ですね。
111	公園や校庭の真ん中など、すでに数値が低くなっているところは良いのですが、通学路などの歩道はどうなのだろう…と不安に思います。高くなりそうな所を計測してもらえたうれしいなあと思います。講演会についてですが、子どもが小さいので参加し辛い場合があります。飯能テレビで講演を放送してもらえた嬉しくて。(すでにやっていたらすみません)pm 2. 5についても知りたい。
112	“人類を滅ぼす”原発を造り事故が起こったら全然直せない。どうして造ったか…。子供達に笑われる。化学者はいないのか？
113	魚は海流で区別不可能。選びようがなく、仕方なく食している。講演会はどこで実施しているのか、だれもが分かり易い様な広報を望む。国や東電は、確実な数値や、危険な状況は公表しない。我々は、過去のエイズやアスベスト、水俣、イタイイタイ病等々知らされぬまま汚染されて生かされて、多くの犠牲者が苦しんでいる。安倍は世界に(コントロールされていると堂々と云いきったが)どう責任を取るのか本人に確認してほしい。放射能に関する情報は誰もが知る、見える、聴こえる方法など必須。緊急放送などで知りたい。又、pm 0.5、2.5なども併せて情報を放送して欲しい。川寺北部地区は、放送が聴き取り辛く、はっきり聴こえないことが多い。(音がダブってしまう様子)近隣庭先で、土日の休日に、夕方暗くなると、カマドで悪臭が。プラを燃やす人がいます。旧家なので、とてもうるさい場所で、苦情を口にすると、攻撃的になりじっとがまんです。《回収されない便器や処理に困るものは燃やしています》環境問題や健康など各自の心がけで皆が安心に生きられる様に広報などで呼びかけお願いしたいと思います。福島は隠して実情は大問題だと思う！世界にも知られたくない、時の過ぎるのを待っている様子だが、子孫の代になって重大問題が明かされるような予感がする。だれが責任を取るのだろうか。追伸 福島のほかに、生産しても、最終処理不可能な開発に対しては、人類の生命維持の為に安全、安心の人類の生存の為にも、脱原発！人々も又、文明の発展を望むばかりではなく地球にやさしい生活環境を心がけることではないでしょうか。耐える工夫を。
114	幼児等には食品等やはり気を付けて欲しいと思います。小学校保育所等は続けて測定をして頂けたら未来のある子供達の安全になることを念じています。
115	自然界にある放射能ですが、測定値はとても気になります。市でも情報を密にしてください。
116	名栗地区で湧き水の出る箇所がありますが、飲用してもよいのか疑問が少しあります。(放射能)

117	食品に関しては、米・野菜等東北・茨城・栃木・群馬等々避けています。魚類も、近海物のイカ等その他を避けています。お茶は関西九州等々…。
118	先月の東京新聞の記事に秩父で捕獲されたイノシシの肉から基準値以上の放射能セシウムが検出されたと出ていました。これはいまだに山林内が放射能で汚染されているためであろうとも書いてありました。当市は秩父市と隣り合わせのような所なので山林内の放射能汚染についてとても気になっています。なお、今行われている放射能汚染地域の山林内の除染については地形の複雑さからみてとても無理ではないかと思います。
119	JAに出されているお野菜に測定結果がついていれば購入する際安心だし、数値に異常がなければ『飯能産の野菜は問題ない』というアピールになると思う。市で、持ち込み食品の測定をして頂けるのはありがたい。食品だけでなく、土やコケなど口に入る以外の物の測定もできるようにはならないでしょうか？
120	今でも、震災から3年たちますが、野菜や食品のことが気になります。目に見えない怖さだからこそ、情報をこまめに発してほしい。
121	目に見えないので恐いです。一人で暮らしているので、放射能まだ解決していない事が多いのでは考えてしまいます。広報でも大きく捉えることが必要ではないでしょうか。
122	放射能のことは、風化が心配です。事故後3年目になろうとしていますが、空間線量は3年前と同じと思えます。静かに身近に降り積もっていることを忘れてはならないのではないでしょうか。放射能プロジェクトとして必要な講演会や資料提供をお願いしたいです。
123	今後、電力供給源として、原発再稼働の有無は生活コストへの影響が大きいので十分な検討が必要だと思います。(私は稼働に賛成の立場です)
124	笠縫地区は住宅雨水は浸透枡で処理することとなっている。その枡の放射能量を測定したい！
125	放射能は目に見えないだけに一般人の私達にはどうすることもできません。行政のお力を信じてお任せするしかないと思います。今の私達には「川向うの火事」の状態です。過敏に反応するのもどうかと思いますが正しい情報の選択をして生活することが大事だと思います。
126	家庭菜園の野菜を息子の家族に送るため測定して頂きました。(嫁が放射能物質をとても気にしているため)かわらず測定をお願いいたします。
127	放射線が全くなくなるのは何年何十年先?ご当地の方々は本当に気の毒です。自分の身に替えると本当に恐ろしい生きた気がしないと思います。故郷がなくなってしまい、これほど悲しくさびしい事はありません。日常生活の不安は一人暮らし。でもこう思っている人は知人友人大勢います。その時はその時と思うようと心がけました。
128	定期的に幼稚園、学校、公園等の放射線量の測定、公表。水質検査等。魚介類の全国的な測定数値など、情報があれば公表してもらいたい。飯能の土地の放射線測定と、そこで野菜を作るのが安全なのか?
129	福島の第一原発は、まだまだ汚染水がダダもれで、大量に海に流れている事実。「アンダーコントロール」でない状態はこの先どうなるのか、本当に不安です。正確な情報が得られるように、私もできることはしていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

130	風評被害が喧伝されていることに怒りをかんじています。福島第一原発事故以前のデーターが全くないのか?どうか。事故以後のデーターだけあげているのもオカシイと思っています。不安を煽るような組織であつてはならないとも思います。危険や不安を助長する意見ばかり大手の新聞で報道されているが、一方で広島や長崎の貴重なデータに基づく科学的な検証をしている専門家の意見が報道されないことに怒りを覚える。
131	広報「はんのう」に放射能特集ページを作つて下さい。用語、記号、数値、具体例、短かく要領のよい解説など。保存ページとして下さい。
132	福島での東電の事故について現状はどうなっているのかよく分からない。プロジェクトの活動のなかに、そういう情報を探してもらつた場があり、一般市民が知り得る体制が欲しい。汚染水のたれ流し等不安に感じても、どう対処したらよいのか判らず何の解決にもつながっていない。具体的に一般市民が何をすべきなのか?不安に思つてのことだけでもアピールしていきたい。
133	風評被害や無知から来る弊害や誤解がないように正しい知識をひろめるように努力してほしいと思います。
134	当地域で3年間放射線を計測しているが まったく問題無い。何をいまさら、市民の恐怖をあおるのか市の有り方が問題だ。食品も市場に出まわっている物は心配ない。心配の無い事を市が市民に伝えなさい。
135	私達が住んでいる地球を守るため、生命を守るため、即、脱原発です。地球から逃げ出すことなんてできないのに、まだ、地球を汚しますか?
136	以前、放射線測定器を市役所で貸し出しているか確認したが、今はしていないとの事だったと思う。貸し出しをもっとアピールして欲しかった。もうすぐ3年も経ってしまう。
137	食べ物の汚染もですが、空気中の放射能も減っていない中、長期間となると小さな子ども達の健康に対する不安があります。放射能検査のできる病院、医師を県や市でも設置、育成していくことが必要ではないでしょうか。埼玉県内でも何市か、脱原発宣言を市議会で出しているところがあると聞きました。飯能でも市民の声をくみ、こうした姿勢を示していただけると大変うれしく思います。
138	・飯能市内、市外(日本)の放射能に関する情報を市民に公開してほしい。 ・福島の原発事故から間もなく3年になりますが、避難されている方々の生活、健康などどうなっているのか、どうなっていくのか心配しています。原発事故が今後も起こることがないように、事故の原因現状を知り、未来に負の遺産をこれ以上増やさないようにしたい。 ・情報がだんだん少なくなつていて関心を持つ人が少なくなつていて。そういう中でまた原発が復活し事故が起るのではないか。不安は消えていない。
139	夏にむけ、河原遊びの安全性が気になります。市による測定を希望します。市による一般市民からの食品放射能測定について、その結果を全て公表してもらいたい。
140	・少量といえども放射能を受けた蓄積が気になる。特に内部被ばくについて、より詳しく知りたい。外国の基準より日本の基準は、甘いようなので心配だ。 ・放射性物質はとりあえずということでセシウムを中心に測定、公表されていますが、ほかの物質(元素)についての測定、公表も必要かと思います。(ストロンチウム、プルトニウムなど)
141	原発について知識をもっとPRすべきではないのでしょうか。国があるいは民間が代替エネルギーに対して取り組みしているのか等、新潟、石川辺りの原発の事故で関東地域への影響等具体的な説明をしてもらいたい(不明、未知数、不特定、、、わかりますが)シミュレーションが必要だと思います。いずれ必ず地震が来ます。日常生活ではありません。
142	飯能市でも名栗地区の場合、放射能(原発関連)に関しては全く心配しておりません。
143	放射能汚染がどれくらい危険かわからないうちは、せめて子供達だけでも、予防として、汚染地域ではない食品を給食に使ってほしいと思います。

144	このようなプロジェクトがあることも知りませんでした。見落としていたんですね。店頭に有るものは安心と思っていいのでしょうか。そのつもりで買ってしまっていますが。
145	放射能ということを気にしたしたのは、東日本大震災以降であり、本来もっと前から色々あったはず。日常生活に支障がなければ、あまりさわぎたることもないであろう。というのが本音である。 <u>あまり</u> という言葉は誤りかもしれないが 気にせずたんたんと行政は行っていれば良いのでは。
146	<p>反原発？</p> <p>①風力発電、地熱利用、海流発電をしたらどうか。例えば全偏西風を全部電気にしたら偏西風は無くなる。間違いなく地球はおかしくなるだろう、依って、自然再生エネルギーは地球環境をおかしくし、最終的に動植物は滅びるであろう。</p> <p>②原子力発電はどうか。原子力発電を無くして化石燃料をそれが無くなるまで燃やして発電したら、何億年か前の地球と同じ状態になり、大気中の炭酸ガスは98%位？になるだろう。生き物は100%消滅する。原子力発電に切り替えたら色々のトラブルで動物のなん%かは放射線で死ぬ、しかし100%消滅するかどうか解らない。原発のゴミを原発エネルギーで宇宙に放出しても、地球に降り注ぐ隕石に比べれば地球の目方の増減は無視できるかも。原発の有無はどちらが良いか、核融合開発も考えれば私には解らない。しかし、化石燃料、風、太陽光、波、地熱等を使うより動植物の生存は保障されやすくなはないか？？？</p> <p>③原発反対か。放射能で死人が一人出たから原発絶対反対で良いのだろうか。私は動植物の100%が化石燃料で滅びるのは好きではない、動植物のほとんどは死ぬけれど1%いきられるなら、原発ででも生き残って欲しい。私が死ぬ方に入ってもそれが1%いきられるなら、原発ででも生き残って欲しい。私が死ぬ方に入ってもそれがイヤと私には言えないし、言わない。</p>
147	測定箇所各所に設置してください。又、電光掲示板のようなもので目に付く場所で発表願いたい。
148	狭山茶の放射能についてお伺いします。新聞紙上に(狭山茶畠の放射能が害)を読んで私は今日も地元のお茶屋さんで購入しておりません。今まで大変狭山茶をお土産やお年賀にも利用しておりましたが如何でしょう。お茶屋さんもあまり熱心に新茶も売り出しておりませんでしたので未だ心配です。一日も早く安心安全出来る事祈っています。
149	食品の放射能測定を実施している場所はどこですか？また、どのような食品を測定しているのですか？
150	広報に載っている放射線測定場所に加治小(加治中など)をいれてほしい。
151	飯能市は福島から遠いので、放射能はあまり関係ないと思っていた。市内で除染した場所があったことも知りませんでした。自分勝手ですが、自分の住む場所も放射線量が高いと関心も出てきます。実際のところ飯能市はどうなのか…皆が分かるように知らせてほしいと思います。
152	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性セシウムのデータのみが公表され、健康への影響の判断基準とされている。しかし、もっと恐ろしいのは放射性カルシウムやストロンチウムの被曝である。これらの元素による被曝の観測とそのデータの公表を強く望む。 ・福島原発では未だに汚染水がもれている。放射能も出ているから福島の人は戻れない、浴びた子供たちは将来大丈夫なのか、鼻血が出てる子供がいるという、魚野菜食べて大丈夫なのか。
153	落葉を畠の腐葉土として使用しています。少し心配しています。
154	自家製の野菜や土の放射量がとても気になります。
155	放射能検査をして安全とされている商品について、その信頼性に不安を感じる事がある。

156	放射線に関しては、初めに政府が年間1ミリシーベルト未満という基準を決めてしまったため、それを目指した除染をしなければならず、未だに帰れない人がつらい生活を送っています。今のレベルなら帰って生活を始められるという学者もたくさんいます(放射線医学関係の人たち)。そういう人に講演をしてもらえるのなら、聞いてみたいと思います。
157	飯能市では放射能の影響はすぐないので生活上気にすることはない。
158	以前、仕事関係で福島第一原子力発電所に水質分析の仕事(出張)で半年ほど行ったことがあり、放射能については関心があります。
159	震災直後は、大変失礼ながら東北地方産出の物をさけておりましたが、もうかなり以前より、まったく気にならなくなりました。その為、放射能関連の報告等も気に止めなくなり、無関心ではありませんが特に見ることもしなくなりました。それではいけないとは思っておりますが…。
160	放射能が無くなる生活は今後ないと思っています。この後も忘れずに、放射能について取り組んでほしいです。
161	放射能関連について公報や環境会議の測ったものがありますか。市民に対して安全なるPRをよろしくお願いします。
162	広報等で見る放射線データーが安定しており最近は気にしていない。
163	先日、小若順一さんの講演会を開催しました。ウクライナの調査報告とともに、日本政府の人権意識の低さを知られ(感じさせられ)ました。福島の子供たちの甲状腺異常は、原発によるものを認めようとしない姿勢に、私たちはおとなしすぎると思っています。声を上げる場に参加していくべきでしょう。
164	福島から、はなれているこの地でも、放射能が高い地域(ホットスポット)があり、あらためてショックをうけます。原木しいたけの線量など、気にしすぎでも、ストレスがかかるかと思いつつ。
165	放射線量の数値などが、発表されますが、有害なのか無害なのか良くわからない。福島原発事故以前に測定されている数値や、福島から遠く離れた地点の通常値などをあわせて載せてもらうとわかりやすいと思う。
166	福島の原発問題は未だ終息しておりません。また、福島だけではなく、関東圏、首都圏でさえも汚染されています。マスコミ新聞は情報統制がかかり、本当の情報が伝わっていません。(ツイッター等で情報を得ています)あれから3年…。もう大丈夫だと思っている人が多い中、飯能市にあっては、国や世間のまちがった安全神話に決して流されることなく、正しいプロジェクトを推進してほしいです。現在(2月中旬)福島県の甲状腺がん疑い含め75人って知っていますか?
167	この様な出来事が起きてから3年がすぎようとしていますが Chernobyl の事故のその後等を報道で知ると、まだまだ心配はつきません。片付いていない事故現場を見ると①情報はかくさないで公表してほしい。②専門家としての手腕をはっきりし、良心に基づいて行動をしてほしい。事故に対するどれだけの準備があるのか、又、準備が必要か、市民との情報の共有を！！<信頼関係の構築>・2/11日の新聞に福島で、もれ出した水の中にセシウムなどが検出されたことが出ていました。不安はいつもあります。
168	・原子力発電所はノーです。 ・食品に対する放射能は怖いです。

169	日本は戦争の終結のため原子爆弾を落とされ放射能を浴びた(それも2か所も)国なのになぜ原子力発電所を作ったのか私はいつも頭からはなれません。どなたか納得する説明を私は待っていますが。この年齢ではいい解答はわからずじまいなのような気がします。被災地を元気にする食料品の販売をされる日がありますが最初は購入していましたが、テレビで現地では地元の魚、野菜は店頭にありませんと放映されるとなんで遠くの人が食べなくてはならないの?狭山茶は?放射能って少しの年で消えるもの? Chernobylなどはまだまだだってと言われてる。
170	今回放射能が問題化されたのは福島の原発事故です。しかもそれは飯能の私たちも使っている電力を得るためのものです。今回のことでの切実に脱原発を願うようになりました。原発に替わるものとして、飯能に住む者として思うのは、間伐材を利用できないのかということです。すでにチップにしてストーブ用に販売しているので、さらに拡大して発電してはどうでしょう。東京都の奥多摩地区と協力すればそれなりの量の確保は可能なのではないでしょうか。財源が問題でしょう。広く呼びかけて(一口いくらというように)はどうでしょうか。年金生活の私もいくばくかの協力をしたいと思っています。電気のない生活は成り立たないし、毎日使う電気が何で得られているか関心を持ち続けなければと思っています。
171	・現在、飯能市に放射能関連で環境に、影響、変化が生じているのかと不安になってきました。 ・測定値では身体や環境に与える影響の程度が解らない。
172	福島第一原発による放射能漏れによる約3年を経て、どのように減っているのか、今後の影響について、どのように変わってきているのか、素人でもわかる説明が必要です。また今後、市として放射能の影響をどのように考えているのか、ある値以下ならば「影響ない」とすべきである。値を知らせる必要性は不安を常に残すことになります。
173	広報はんのうを活用し市民に情報提供して欲しい。
174	プロジェクトで、被ばくするとどんなにヒドいことになるか(人間や動物への影響)(放射線量が元に戻るのにかかる時間・等)を市民に知らせる。現政権は原発をやめないらしいので孫子の時代、未来の環境が心配だ。核廃棄物の処理方法も場所も無いのに、原発稼働はダメ。自然に対する人間の傲慢・横暴だ。イデオロギーでなく、脱原発を啓蒙してもらいたい。
175	私は福島県小名浜港の近くに友人がいます。1月4日5日と行って話をしてまいりました。(寿司屋)海の魚の事で聞きました。小名浜港と茨城県の北茨城市の大津港の近海魚や平潟港の近海魚は取られていて、(茨城県)福島県の小名浜港とか江名港あたりの魚は、禁止されています。海の距離としては数キロしかありません。若い人に北茨城の魚が気になります。
176	・放射能測定器の希望者の貸し出し。 ・放射能とは関係無いが市民環境会議の認知度UPを…。知る人ぞ知るといった感じです。
177	放射線が高くなった時などは、防災無線で情報を知らせて欲しい。
178	広報による放射能測定結果の公表は、大むね妥当と考えます。都知事選では“原発即廃止”も争点の一部になりましたが現在のエネルギー事情から考えて、段階的に縮小の方に持つて行き、新エネルギーの開発(風力、太陽光、潮力発電など)をはじめ小水力発電の立地調査など前向きに考えた方が良い。日本人の英知と技術力をもってすればよいアイディアが浮かぶはずです。
179	放射能の内部被ばく…胆のう胞、腎のう胞ができてしまいました。肌も四肢が荒れています。どのような対策を講じればよいのか示唆して頂けましたら幸いです。精神的不安が一番免疫を下げますのでご考慮いただけますでしょうか?

180	福島では切尔ノブイリでは人が住めないようなひどい汚染のところに暮らしている人たちがいることを知りました。特に責任のないこども達を汚染から守らなければいけないと思います。汚染水もれもコントロールできていないと思いますし、使用済み核燃料を取り出す作業も一步間違うと大事故につながる可能性のある一方作業員の方の待遇はひどいそうです。私たちもいつ福島の人たちと同じ状況になるかわかりません。これ以上の放射能汚染を防ぐためにも作業員の方の待遇改善と事故が起きると取り返しのつかない原発を止めるよう意見書を出すとか国に働きかけてほしいです。
181	放射能は目に見えないため不安となりにくい。ちょっと、神経質に考えすぎてはいないかと思います。
182	日本国民として、放射能は太平洋戦争から色々な場面で体験している。しかし、時間が経過すると身近に考えなくなる。これは危険なことである。私は昭和56年ごろ2年間、広島市内で、仕事で、市民とも交流いたしました。当時体験談を語ることもちゅうちょする程きびしい、つらい体験だった様です。一般に知り合った人には体験談は語ってくれませんでした。先ず、世間話が出来ること、しかも、本音ほんね?と云うか言葉として語ることから始まりました。昭和20年8月には、国民学校(小学校)5年生でした私は、埼玉県の秩父でしたので、戦後の新聞ラジオも満足にない時代、その中で思い出すことは、人類と云うか、別人類になったような●●でした。従って、広島市民として体験した人達は、人間扱いされなくなつたと思います。その心が、昭和56年、戦後36年過ぎて、やっと当時の体験を、気を許す人にだけ語るようになったものだと思います。(…広島、長崎の人たちのことをその様に知らされたい)それはきびしいものです。このきびしい原爆も、最近のものと比較すると小さなものの様でした。そんなきびしい原子力を「電力」「平和」利用するとしても、後始末が出来ず“人里離れた地域で引き受けさせる。”こんなことは許されないことです。それでも、人間社会は、そんな、万一??と許しているのか。原子力平和利用、などの言葉に変えて現在社会があります。原子力利用する場合は、その後始末も考え方合意したものにすべきである。これは飯能市内、国内、全世界のことである。この様な、私の自由意見です。全世界のことは…と云わず、全世界のことは今、自分から…である。
183	30年後の孫たちの健康が心配です。私達日本人は放射能(原発)の事を決して忘れてはならないと思います。
184	畑の土の汚染がどれ位なのか不安を抱えているので、なるべく出来た野菜は他の人にあげない様にしている。農薬は不使用なので残念だ。
185	野菜、魚介類の汚染が気になる。特に水産物はなるべく外国産の物を購入するようにしている。水の汚染も心配です。県水の汚染度も測定、発表して欲しい。国全体として、放射能汚染に関して、感覚が麻痺しているように感じる。西中学校の近くに居住しているが、校庭の埃がひどく、もうもうとたちこめる埃の中で体育の授業を受けている生徒達の健康が心配です。学校給食の食材の汚染も心配です。
186	福島原発事故の影響について飯能市は汚染度は低く全く心配する必要はない。ことさら、不安をあおるような、この様なアンケートが自治会経由で配布されることに怒りを感じる。過激な偏ったアンケートである。
187	国が飛行機で測定した空から見た放射線量で飯能の山林の大部分はとても高い数値でした。飯能の西川材など放射能の数値を測っているのでしょうか?食品の放射線量はどこまで厳密に実施しているのですか。また、そういう情報は手軽に見られるように回覧したり広報にはさんでもらいたいです。子どもがいるのでとても心配です。
188	森林が受けた放射能が、落ち葉や雨水となり、ホットスポットになっている所があるのではないか?落ち葉をたい肥にしたとき、畑や作物は大丈夫なのか?などが心配です。
189	ネットで飯能でとれた「奇形の柿」(飯能に柿で検索を)の写真を見ました!!恐怖…市民は知っているのか…。農協の野菜を買うのもビクビクしながら買っている。子どもの内部ひばくについては最重要視!!子どもだけは守らなければいけない!食品の放射能測定してもらいたい。土壤汚染具合知りたい。食品は測定しているのか?

190	食品などはなるべく地産地消を心掛けていますが小さな子供もいるため、内部被ばくの影響は常に気にはしています。放射能に関しては特に知れば知るほど不安になることもあります、情報を知ることによって後悔しない生活をしたいと思います。
191	測定所をもっと身近に増やしてほしい。放射能に関する「Q&A」などの保存パンフレットなどを作ってもらいたい。
192	これからも、情報をしっかりと伝えて下さい。特に学校給食には細心の注意をはらってください。狭山茶、きのこなどは心配です。
193	放射能については、私たちは老人なので特に気にしてはいませんが、孫が近くに住んでいるので息子家族のことを思うと気になります。安心安全な生活が出来るようにお願いします。そのためなら、老人の私たちでも、出来ることがあれば協力します。
194	科学的知見が第一であって、感情的な多数をよそおうさわぎ方は風評被害を悪化させるだけだ。現地の人は放射線データを添付し必死に安全を訴えているのにこれだけ離れた飯能市がアンケートを通じてあおるような感じを受けた。
195	正確な情報提供し、不安をあおるような事は絶対にしないように望みます。
196	2才の子どもがいることもあり、このまま関東に住み続けてよいのか日々悩んでいます。市内や近隣で、甲状腺や血液、尿を検査して被ばくしていないか調査できる病院があるかどうか情報が欲しいです。また、市でも希望者にそういう検査を実施していただきたいです。食品の放射能測定は市販品でも行えるようにしていただきたいです。給食は食材ごとに測定していただきたい。特に水道はセシウムだけでなくストロンチウムの測定も行っていただきたいです。
197	食品に対して、国の基準が、他国と比べても甘く設定して安全だといわれても安心して食べることはできない。福島の汚染水もれが頻繁に起こり、また汚染水の貯蔵には限界があると思われ、これから先、どのようになっていくか心配です。(安倍がオリンピック招致のスピーチで、コントロール下にある旨の発言をしたことはとても評価できることではない)
198	原発再稼働は反対です。大学・研究機関など自然エネルギーを使っての研究もかなり進んできているのを見聞きし、人間に害が及ぶような物は使うべきでないと考えます。人間は愚かなものです。いくらでもうそをつきます。いくら安全といっても信用できません。
199	放射能は目で見えるものではないので、市で測定したりいろいろ試みている情報は伝えて欲しいです。
200	このあたりの鹿、いのししの放射能の値が高いのは報道で知っていますが、たわわに実る柿、柚子の放射能の値がどうなのか気になります。広報などに載せてもらえたらいいのですが。原発をなくす運動。
201	放射能も気になりますが、PM2.5も気になります。風に乗って飯能の方まで来ていないか心配です。
202	放射能に対する危険はだれでも知っています。しかし、電力供給を原子力発電に頼っていることも事実です。私たちひとり一人の生活環境を見直し、多少不便でも省電力に向けた努力を行い、原子力に頼らない日本を築いていけたらと考えています。
203	今後も実施してください。

204	飯能市で意見の交換が可能なことがあります。この現実を風化させることなく、環境に関して一步先を歩きながら、市民生活が安心できるようお願いします。 ①定期的な物品の測定(特に水質、土壤)。 ②他の地域との連絡協議、連携。 ③地域特定せず、学習会や講演会など新しい情報(正確な)の共有などに尽力して欲しい。
205	市議会は、脱原発の議決をして欲しい。
206	食品について基準値以下の場合に不検出になっていますが、以下であっても数値を知りたいと思います。若い人たちや子どもたちが心配です。健康調査を実施して下さい。東電も国も事故は津波のせいにして責任を取ろうとしません。3年過ぎようとしているのに未だ福島原発は終息もできず、原発再稼働など絶対許しません。市としても再稼働させない立場で国に働きかけて下さい。
207	ホームページでの放射線ニュースを、今回初めて知りました。きちんと測定していただいているのを知り、大変安心致しました。
208	山手保育所の放射線量が非常にたかいのに、毎月毎月、変化がありません。市は除染をしているのでしょうか？保育所だけでなく、小学校や公園なども定期的に線量を測り、除染をすべきです。市報での公表も。放射線量についても尿検査を望む子どもたち(20歳未満)に検査費の補助を市で行ってもらいたい。
209	放射線ニュースの全戸配布をしてほしい。
210	山林における放射線量は高いと思われますが、解決しない問題なので、あまりあおらない方がよいと思います。放射線対策は賢くやるのが大切だと思います。
211	子どもたちが安心、安全な日常生活が送れるよう考えて欲しいです。
212	原発について、再稼働問題、自民党の行動。
213	測定がどこでやっているのか分かるようにしてほしい。買えるのですか？いくら位ですか？
214	原発再稼働、地震による再度の大被害。
215	放射能拡散の危険性、放射性廃棄物の処理不能による未来への犯罪性のため、その原因である原子力発電を廃止するよう、発言、行動、その呼びかけを行うこと。
216	フクシマの事故現場近くの線量の高いところに行って、片づけ作業等、できることをやる人を募ってはどうか。壮年、老年期の人間にとて「飯能」で生活することに全くと言っていいくらい不安はない。「狭山茶」ですら数年も経たずに皆飲むようになった。あまり神経質にならずに、逆に、もっとキビシイところを手伝うくらいの壮年、老年でありたいと思う。
217	飯能市ほっとメールで情報を流すというのはいかがでしょうか。
218	今も原子炉が活動しています。完全に安全とは思われません。いつ放射能が発するか心配です。福島の方は非常に可哀そうです。飯能市はまだ直接に影響は見受けられませんが他人事ではありません。一刻も早い時期に新しいエネルギーが活動するように切に願います。担当される方々にご苦労と今後ともよろしくお願ひいたします。

219	土壤の測定は必要だと思います。ベクレル測定器をせっかく市が持っているのですから。野菜にそれほどセシウムが出なくても、農作業を仕事としている人々にとっては土壤の数値を知ることは重要だと思います。幼稚園などの畑作業を子どもにさせるときなども、数値を知ることで対策を考えることができます。飯能市民のこれから健康を想ったら、必要なことだと思います。
220	新聞で関東の大気中の放射線量が示されているが、埼玉だけが低いのが気になる。計測方法の違いからなのか。また、放射性物質ストロンチウムの放射線量の情報が極端に少ない。人体の影響が一番大きいと思われるのに。情報が少ない理由を知りたい。埼玉の土壤汚染が比較的少ないと思い、努めて地域の農産物や農協の品物を購入しているが果たして放射能値は問題ないのか全くわからないので公表して欲しいです。(秩父の牛の乳や狭山の茶葉からセシウムが多量に検出されたというのに)
221	市内、ところどころにある無人の野菜売り場があり、大いに利用していますが、原発事故後、とても気になっています。個人レベルで生産物の放射線を測定できないと思います。市が、責任をもって、市内のところどころの野菜などを測定して、市民に知らせる必要があると思います。
222	飯能市の条例として野菜等の食品の産地や生産方法を義務として明記するよう指導してほしい。小さな八百屋などは明記がないため、ひとつひとつ聞くのははばかれる。(スーパー等、大きな所は明記しているが)例として、しいたけは産地とか、菌床とか原木栽培とか。水の放射能も気になります。水道水も源は自然の水ですので、大丈夫なのでしょうか?
223	防災無線が聞き取りにくいのでハッキリして欲しい。
224	飯能市における放射能による被害想定は、どの様なことが考えられますか?教えて下さい。
225	公共で公表している放射線量は場所も一部だし、あまり信用していない。飲料、食品に関しては、口に入るものはすべてペットボトル購入。食品、毎日食べる米は遠方の米店で、九州産、島根等を利用。茶も鹿児島産にするなど、極力関東より西のものを買うので、食費代が以前より多くかかります。放射能の恐ろしさをもつと深刻に考えて、市でも、全国他の原子力発電も稼働しないように働きかけて安心な生活がおくれるように努力していただきたいと思います。
226	市内の地産品(野菜、お茶、etc)販売所で放射能を測定した結果が表示されているのを目にしたことがありません。飯能市では必要としないですか?
227	日常、この地域で生産されたお茶を飲んでいますが放射能の被害を心配していますが、大丈夫でしょうか、教えて下さい。
228	我が家の中下水路に(雨水)、土が積もっているので放射能を含んでいるのではないかと不安に思っている。
229	中国からの大気汚染(PM2.5)も不安に感じます。

最後に、アンケートでご要望の多かった「飯能市に関する放射能情報の提供先一覧」をお知らせいたします。

* 飯能市環境緑水課 TEL 042-973-2125

- ①空間放射線量測定器の貸し出し(予約制)
- ②自家栽培品、井戸水などの測定依頼(予約制)
- ③放射能に関する相談

*「放射線ニュース」 各地区行政センターにて入手可能

* 飯能市のホームページ <https://www.city.hanno.saitama.jp/>

はんのう市民環境会議は、緑と清流に恵まれた自然や環境を守り、育していくために、市民、事業者、民間団体及び市が相互に協力して活動していく集まりです。

環境のためにできること、あなたの身近なことからはじめてみませんか？

多くの仲間と一緒にって、汗を流し、未来の子どもたちによりよい環境を残しましょう。

皆さんのご参加をお待ちしております。

はんのう市民環境会議 『放射能に関するアンケート』集計結果

平成26年9月 発行

発行・編集 はんのう市民環境会議

〒357-8501 埼玉県飯能市大字双柳1番地の1

TEL 042-973-2111(代表)

<https://www.city.hanno.saitama.jp/>